

かわむらこどもクリニックNEWS

Volume 12 No 09

134号

平成16年 9月 1日

かわむらこどもクリニック 022-271-5255 HOMEPAGE <http://www.kodomo-clinic.or.jp/>

日本外来小児科学会に参加して 院長

今回は、久しぶりに趣向を変えて夏休みの学会旅行の話をしてしまおう。

8月21日から22日に大分で日本外来小児科学会がありました。学会に参加のついでに、九州旅行をしてきました。

最初は長崎。仙台から福岡まで飛行機で飛び、JRで長崎へ。3月末に長崎大学医学部の学生がクリニック実習に。色が真っ黒、いやにひねた学生という印象で、名前は村上君。真っ黒けの理由は、バリ島で実習とダイビング。たった1日の実習で妙に馬が合い、学会のついでに再会を約束。

13:30長崎駅に迎えにきた彼は観光スケジュールをたて、まるで添乗員のようなかいがいしさ。添乗員の案内で、まず向かったのは長崎原爆資料館。資料館では1945年8月9日の原爆投下後の悲惨な状況が様々なカタチで紹介。テレビなどで観る状況とは異なり、実際に展示されている品々から原子爆弾や戦争の悲惨さがひしひし。はじめての訪問、日本人である以上一度は訪れなければならない場所と痛感。その後、洋館の建ち並ぶグラバー園、オランダ坂、そして夕食は中華街。中華のコースにチャンポンが入っていたのは驚き。夜は、稲佐山にロープウェイで登り長崎の夜景を堪能。ラブラブの二人のデートコースで男二人が記念写真。何か誤解されたのかも。次の日はダイビング。五島へ行く予定が、台風接近のため断念。辰ノ口という所で、医学生3人と医師の珍しい組み合わせでダイビング。旅行の目的の一つ目を達成。



次は熊本。ワクチンメーカーの工場見学と講演という理由。移動は高速バスで3時間、ちょうど台風の激しい雨の中の移動。でもバスが着いた途端、青空で歓迎。とりあえず昼食は熊本名物、中華風春雨料理の太平燕(タイピーエン)に舌鼓。いつの間にか炎天下の中での観光になり、加藤清正の熊本城、細川忠利の水前寺公園、宮本武蔵の五輪書で有名な霊巖洞を巡る。旅の楽しみの一つは美味しいものを食べる事。夕食は城見櫓という場所で、ライトアップされた熊本城を見ながら郷土料理。名物の馬肉は、今までの馬肉に対するイメージが一新



されるような美味しいもの。他に人文字のぐるぐる、からし蓮根、だご汁など、熊本名物のオンパレード。翌日は、仕方なく仕事(冗談)。ワクチンメーカーの工場見学と社員に対する講演会。これで目的の二つ目を達成。昼には、名物の熊本ラーメン。もう太りそう。

熊本からはJRの九州横断鉄道で大分へ。昔懐かしいディーゼル機関車、スイッチバックで阿蘇を登る。九州横断鉄道とは名ばかりで実は単線、しかし雄大な阿蘇を眺めながらゆったりとした旅の気分を満喫。大分まで、またまた3時間。夕方からは役員会、本当の仕事の始まり。翌日の学会は、ほとんどは聞き役。学会には書籍コーナーがあり、事前に自分の著書の展示をしっかりと連絡。昨年の仙台の学会では連絡ミスで著書が不足。学会の空き時間に、自分著書を確認に。少しカッコつけて名刺を差し出し著者の川村と挨拶。見渡すと、あるわあるわ100冊以上。あまりの多さにびっくりして、急いで引き返し。申し訳なさりと良すぎる性格で、自分の書籍を定価で3冊も購入。何か、すごく損した気分。その夜の夏フグで、気分を晴らすことに。ちょっと舌の先がしびれるような不安で食べたフグの胆。はじめての夏フグに、昼間の気分もすっかり忘れて。食べ物の話ばかりでも、2日目にはしっかり座長(講演会の司会)の責務を。これで三つ目の目的達成。重積後(ちょっと大げさ:言い訳)の解放感もあり、午後からは猿の餌付けで有名な高崎山。あまりの数の猿に驚き、猿の子育ての姿に感動。続いて別府温泉の地獄巡りへ。温泉の問題が沸き上がっている中、別府の温泉はやはり本物と納得。ポコポコ、シューと吹き出る地獄を巡りながら、死後には行くまいと。地球の中から湧き出る神秘的な大きな力に感動。

もうそろそろ旅の終わり。大分から福岡まで、“YUHUIN NO MORI”号に乗車。外観も車内もレトロ調で見たことの無い列車。わざわざ遠回りした後悔も無く、ゆったりとした旅と美味しい駅弁を満喫。

今回は様々な事情が重なって一人旅となりました。仙台から福岡まで飛行機で2時間、九州内の移動にはバスと列車で10時間以上費やしました。こんなんびりとした旅行は久しぶりです。休みでは皆さんにはご迷惑をおかけしたかもしれません。この夏休み、スタッフ一同、冬の忙しさに立ち向かうに充分なりフレッシュをさせてもらいました。ありがとうございました。



読者の広場

8月は休みが多かったせいか、ちょっと少なく15通のメールを頂きました。休み中に来院した患者さんから医療相談のメールを受け、心配を解消するために九州からも返事を書くこともありました。若手県へ転居した都築さんが、仙台に来て発熱で受診しました。受診後頂いたメールです。「先生との約束をしっかり守り、薬をがんばって飲んでいます(昨日の夜は高熱で飲む事ができなかった)。昨晚ひては40度。なるは39、5度。けさは解熱剤の効果もあって、とりあえず微熱程度です。相変わらず心配性な私ですが、以前よりはプラス思考になったでしょ！きっかけは、ひてが入院した時、わざわざ先生が病室に来てくれて、私に、かけてくれた言葉。私をドンゾコから救ってくれたんです！。あれから、もう6年にもなるんだあ。子供達も成長したけど、私も成長したよね！。かわむらこどもクリニックがあるから、仙台に来ても安心だあ！！」。ありがとうございます。自分の言葉が、少しは役に立っていることがわかりました。親は子どもと共に成長して行くのです。その成長は子どもが小さいほど、大きな成長になります。二人とも成人を過ぎた私の成長は、ほとんど止まりっぱなしです。続いては福島に転居した内海さんからのメールです。熱性痙攣の対応について、地元の先生の指導に心配がありメールで相談を頂きました。ひきつけに対する考え方を伝えた後頂いたものです。「内海です。お忙しいところお返事ありがとうございました。先生のメールを拝見しまして親としてやるべきことを確認できた感じでとても気持ちが楽になりました。先生の書かれた本はなぜか福島へ引っ越してからよく読むようになり、今は目立つところへ置いて時間があれば読むようにしております。これからまた子供が風邪などで熱が出たときはあわてず対応したいと思います。まだまだいろんな事があると思いますが……。いろいろとありがとうございました。(ほんとの所早く仙台に帰りたいです。)」。転居した後、本が役に立っているようで安心しました。本やホームページで不安や心配が解消しなければ、いつでも相談して下さい。当院の患者さんは、転居してもいつでもかかりつけのままです。



子育ての悩みの解消のためには、お父さん達の育児への参加や協力も重要な要素です。当院で開催している「お母さんクラブ」を、お父さん相手に開催することはなかなか難しいように思います。しかし、子育てにお父さん達を巻き込む努力も必要です。「お父さんクラブ」(仮称)を作ろうと先月号でも案内をしました。何が出来るかは、これからです。取りあえずネット上で情報交換や子育ての話題や問題を取り上げてみませんか？。メーリングリストなどで活動するつもりです。難しく考えないで、まず何かしてみましょ。興味のある方は下記までメールを！。なかなか参加者が集まりません。お母さん方、どうぞ御主人の背中を押して下さい。

oyaji@kodomo-clinic.or.jp (二人のお父さんが参加を表明)

お母さんクラブの御案内

9月9日は救急の日です。

今年も好評の「あなたは大丈夫？ 救急蘇生」を消防署の御協力により開催します。蘇生体験もできます。詳しくは受付まで。

ポリオ予防接種のお知らせ

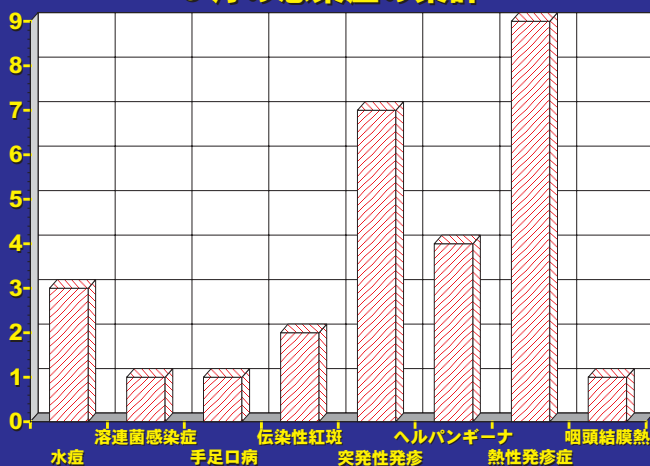
今月はポリオの接種があります。年に

2回ですので、該当する方は忘れずに受けるようにして下さい。住所が表に無い方はスタッフまで。詳しい表をお渡ししています。対象者は次の通りです。

- 第1回 平成16年1月1日～6月30日生れの児
- 第2回 平成16年4～5月に1回目の投与を受けた児
- その他 投与を延期していた90ヶ月までの児

院長は、**10月14日(木)青葉区保健福祉センターが、接種担当**ですが、成人の担当です。昭和50～52年のお母さん方には、再度接種することをお勧めします。お母さんと一緒なら、大丈夫です。

8月の感染症の集計



8月は夏休みも重なったせいか、特別流行している感染症はありません。おたふくは見られず、水痘もわずかで、溶連菌感染症もわずか1例のみでした。どうも他の先生等の話を参考にすると、休みのせいではなく病気自体が少ないようです。昨年流行したヘルパンギーナや手足口病も、今年はほんのわずかです。良いことですが、どうしたのでしょうか。

9月のお知らせ

・臨時午後休診

9月18日(土)午後

学会と従業員慰安のため休診となります。ご協力と御理解をお願いします。

・栄養育児相談

毎週水曜 13:30～

栄養士担当 参加無料



編集後記

今年の夏の病気の少なさは、今まで一番です。クリニックも本当に暇です。おかげ様で、夏休みしっかり休ませていただきました。良い休暇だったので、思わず皆さんに紹介したくて記事にしました。少しでも九州の旅の気分が伝わればと思います。本当は写真を見せながら、報告会を開きたいところです。



東北放送ラジオ 毎月奇数木曜日 「漢太のウキウキラジオ」 13:10～ レギュラー出演中

「小児科がやさしく教える 赤ちゃん・子どもの病気」 残部少なくなりました。購入はお早めに！！